

2026年		6月 練習計画								横浜室内合唱団	
日・曜	分	20分	20分	5分	20分	10分	40分	5分	30分	30分	会場 時間
13日	(土)	発声	「草原の別れ」を譜読みします	休憩	「さよならみなさま」を譜読みします	休憩	「信濃の秋」を譜読みします	休憩	「水上」「月夜」を合わせます	愛唱集から「若き日の」「夏まつり」「流れ星・潮音」等	寺尾地区センター 13:00~16:00 練習後 練習係 話し合い予定
27日	(土)	発声	「真昼の星」を譜読みします	休憩	「愛そして風」「山が」を合わせます	休憩	「望郷」を譜読みします	休憩	「みかづきのゆりかご」「にじ」を合わせます	「なぎさ歩めば」愛唱集から「草原の別れ」「わたりどり」	寺尾地区センター 13:00~16:00 (安井さん)
(練習のポイント)		<p>①無伴奏曲「さよならみなさま」「信濃の秋」を譜読みします。 「流れ星」「潮音」「夏まつり」「若き日の」「水上」を合わせます。 各パートの旋律やハーモニーに注意して、詩の表現を考えながら全体を通して歌います。暗譜しましょう。</p> <p>②混声合唱組曲「月光とピエロ」より、1「月夜」全体を通して歌います。</p> <p>③混声合唱組曲「心の四季」より、7、「真昼の星」を譜読みします。 4、「山が」、5、「愛そして風」詩の意味や曲の表現、構成を考えながら合わせます。 譜読みができていない人は、できるだけ暗譜で歌いましょう。</p> <p>④混声合唱組曲「ふるさとの青い空」より、8「望郷」を譜読みします。 3「にじ」、5「みかづきのゆりかご」詩の意味や曲の表現、構成を考えながら合わせます。 譜読みができていない人は、できるだけ暗譜で歌いましょう。</p> <p>⑤混声合唱曲「草原の別れ」「わたりどり」「なぎさ歩めば」(ピアノ伴奏)を合わせます。 詩の意味や曲の表現や、構成を考えながら全体を通して歌います。暗譜しましょう。</p>									

## 練習の記録 (2026年5月9日)

於：寺尾地区センター 13時~16時

- ① 草原の別れ 出だし部分 各パート音取りし合わせる
  - ② 月夜 最後 なみだながしけり~部分各パート音取りし合わせる  
中間部分 コロンビーヌの~掛け合い部分各パート音取りし合わせる
  - ③ 若き日の 各パート音取り 合わせる
  - ④ 潮音 各パート音取り 合わせる
  - ⑤ 流れ星 各パート音取り 合わせる
  - ⑥ 夏まつり 最後に通しでうたう
- 参加者：15人 (S4 A5 T2 B3 C1)

記録：I

## 練習の記録 (2026年5月23日)

於：寺尾地区センター 13時~16時

- ① 山が あらためて各パート音取りから
- ② 愛そして風 各パート音取り プレスの場所に注意  
最後にテヌートが付いてる所 大事にうたう
- ③ みかづきのゆりかご ことばの運び方→やさしく
- ④ にじ 歌詞、ことばをなめらかにつなげる
- ⑤ 最後に「わたりどり」をうたう

参加者：18人(S4 A6 T2 B3 C1 P1 見学者1)

記録：S.I